

星稜 サ・エ・ラ

seiryo ça et là 2011 No.21

inaokigakuen news letter



今年も「チーム星稜」が
百万石まつり「踊り流し」に
参加しました！

特集

稲置学園各設置校 平成22年度を振り返って

星稜教職員バトンメッセージ

星稜アレコレ

Amitié Seiryō ～星稜の友～

『親業』支援コラム「オトナのミカタ」

金沢星稜大学総合研究所だより

星稜 Information



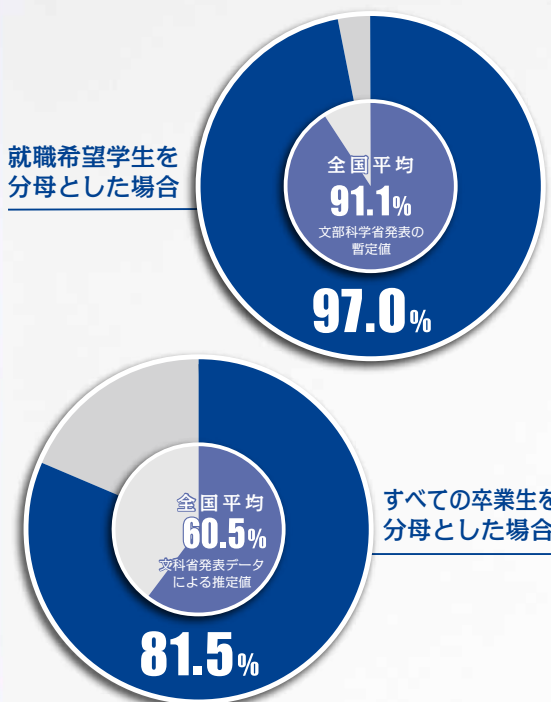
稲置学園各設置校 平成22年度を振り返って

平成24年の学園創立80周年を間近に控え、稲置学園各設置校では、教育環境のさらなる充実、新たな教育体制の構築が進められています。
今回の特集では、学園80周年に向けての「基盤づくり」の年となった昨年度における、学園各設置校の動きと成果をご報告します。

金沢星稜大学

就職難の時代にも「星稜」の強さを発揮、
今年も全国平均を大きく上回る成果

金沢星稜大学 就職率



大学卒業者の就職における社会状況は相変わらず低迷していますが、金沢星稜大学の就職状況は平成22年度も高い実績を残すことができました。一般的によく使われる「卒業生のうち就職希望者のみを分母とした就職率」では、本学は97%が就職という高い結果が出ています。5月に文科省が発表した全国平均暫定値は91%。これはサンプル調査の結果であり今後の正式発表で数値が下がるのが常ですから、本学の就職実績はさらに大きく全国平均を上回ると考えられます。また「卒業生全員を分母とした就職率」では、本学全卒業生の81.5%が就職を果たし、7

年連続で80%を超える就職率を達成しています。こちらの全国平均は推計で60.5%ですから、本学の就職実績がいかに優れているかを理解いただけたと思います。
就職率だけではなく、「いつどこから内定を獲得したか」という、企業の顔ぶれとスピードも重要です。大手企業は採用時期が早く「夏休み前」がひとつの目安となりますが、昨年度は夏前に内定を獲得した学生が200名の大台に乗り、その後も順調に推移しました。また昨年度末に第一期生が卒業を迎えた人間科学部も、こども学科では小学校教員4名、幼稚園教諭4名の採用を、スポー

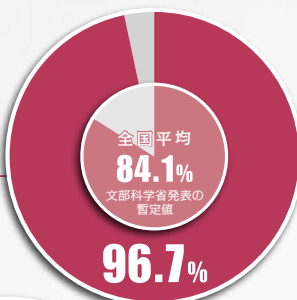
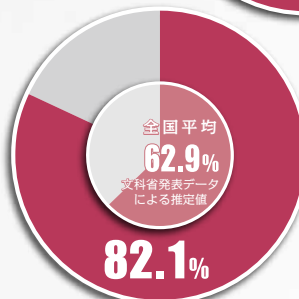
ツ学科でも多くの卒業生が大手スポーツ関連企業をはじめとして優良企業への就職を果たしました。さらに、公務員・税理士養成プログラムであるCDPからも7名の公務員採用と3名の税理士科目合格者を出し、各方面での学生への就職支援の取り組みが結実した1年だったということが出来ます。
地元石川を中心とする就職活動の現場では、「星稜大の学生はすごい」という声がよく聞かれるようになりました。本学学生たちも、企業の採用担当者や他大学学生から「レベルが違う」と評価されることも少なくないようです。本学がここ数年で新たに取り組みを始めた就職支援、例えば就職合宿セミナーや就職合宿クルーズ「ほし☆たび」、就職支援サイト「ほしなび」などの成果が表れてきたといえるでしょう。これらの活動は、今年度以降もさらに内容を充実させて継続していく予定です。
今年度の就職を取り巻く環境は、昨年度までの悪条件に加えて震災の影響も免れませんでした。しかし本学においては、企業の採用活動が若干遅れている以外には、大きな影響はないと考えています。今、一生懸命に就職活動に取り組んでいる学生たちが、今年度も「就職に強い星稜」を証明してくれることでしょう。



金沢星稜大学 堀口英則 就職支援センター長

新たな就職支援の施策も功を奏し、 リーマンショック前の水準を達成

星稜女子短期大学 就職率

就職希望学生を
分母とした場合すべての卒業生を
分母とした場合

するキャリアアカウンセラーを配置したことです。特にキャリアカウンセラーは、学生一人ひとりと面談し、それぞれの就職意識を高めながら支援を続けるという重要な役割を果たしました。それまではゼミの担当教員が行っていたことを、専任スタッフも並行して実施できる手厚い支援体制を構築できたことが良い結果につながったといえます。また近年本学が力を入れている公務員試験対策においても、石川県に5名が採用されるなど顕著な成果が表れています。

今年度は震災の影響で企業の採用活動自体に遅れが見られますが、現在は順調に内定獲得の知らせが届いています。学内では新しい就職支援の取り組みも展開中であり、今年度以降も高い水準で就職実績を維持できると確信しています。

星稜女子短期大学の平成22年度の就職実績は、希望者の96.7%が就職を果たしたという結果となりました。その前年には例年本学の学生が多く採用される地元製造業がリーマンショックの影響を受けて採用を抑えた結果、就職率が88.7%と低迷しましたが、それから1年で無事に回復することができました。

就職実績が持ち直した理由としては、国や自治体の新卒雇用促進の施策の影響もありますが、本学の新たな就職支援の取り組みも功を奏したと考えられます。第一に、企業から求人を得るための人員を補強したこと。第二に、学生たちの就職をバックアップ



星稜女子短期大学
谷島範恭 准教授・就職委員長

東大・京大・一橋大に4名が現役合格、 国公立大141名、医学部医学科に15名

平成22年度の大学入試では、質量ともに喜ばしい結果だったと総括しています。東大に3年ぶり、京大にも2年ぶり、一橋大にも久しぶりに現役合格者が出て、難関国立10大学の合格者は14名となりました。地元の金沢大には24名、富山大には35名が合格し、国公立大全体の合格者は141名に達しました。また金大2名、徳島大1名の国公立大をはじめ、医学部医学科には私大を含めて15名が合格しています。さらに私大は早稲田大3名、慶應6名、同志社19名をはじめ、のべ775名が合格しました。

22年度の躍進を支えた最大の原動力は、教員の奮起にあると考えています。進学実績の停滞という現状を脱却するために、一人ひとりの教員がより一層の受験指導に励み、生徒たちとともに掲げた高い目標へのモチベーションを保って受験勉強に取り組んできました。それがこの好結果につながったのです。本校は「知育・徳育・体育」のバランスを重視し、生徒一人ひとりの個性と能力を引き出して伸ばす教育を基本理念としています。大学進学やスポーツで好成績を残すのがす

べてではなく、人間性の基礎を培うことが中学校も含めた本校の使命です。それを大前提とした上で、本校は進学実績に強くこだわりたいと考えています。本校に入学する生徒自身や保護者の多くがそれを期待しているからです。だからこそ22年度のこの結果は高く評価したいのです。

さらなる教育環境の充実のため本校は今年度より定員を変更し、少人数学級によるきめ細やかな指導を実践しています。また個人面談回数を年3回から6回に増やし、より生徒個々とのコミュニケーションを深めています。生徒や保護者の期待に応えられる学校であるために、教育水準をさらに高める改善は今後も積極的に推進していきます。



星稜中学・高等学校
干場久男 校長

平成22年度 主要大学コース別合格数

国公立大学			合計
卒業生数			506
地元大学	金沢大	24	
	富山大	35	
	福井大	2	
	富山県立大	3	
	石川県立看護大	1	
	石川県立大	8	
	金沢美術工芸大	3	
地元大学 計			76
難関国立10大学	北海道大	1	
	東北大	3	
	東京大	1	
	一橋大	1	
	名古屋大	3	
	京都大	2	
	大阪大	2	
	神戸大	1	
難関国立10大学 計			14
医学部・医学科	金沢大	2	
	徳島大	1	
医学部・医学科 計			3
その他国公立 計			51
国公立大合計			141
私立大学			
難関私立13大学 計			182
金沢星稜大			77
その他私立大学総計			516
私立大学総計			775

※過年度生データ含む

幼稚園の大学附属化は、 両者の教育環境に 大きなメリットがあります



星稜幼稚園 松本陽子 園長

究者としての一面を持つこととなります。従来の日常的な業務にもテーマを持って取り組むことが求められ、またこれまではあまり機会がなかった、自分たち以外の保育者の保育を見る必要性も高まります。より質の高い保育の実現に向けて前進していく環境が整ったと言えます。

平成23年4月より星稜幼稚園・星稜泉野幼稚園は、金沢星稜大学附属幼稚園として新たな一歩を踏み出しました。附属化によって幼稚園と大学の連携が強化されることにより、園児や保護者の方々にも、大学生にも、そして私たち教員にも多くのメリットが期待できます。

そして、学生や幼稚園教員としてのメリットは、そのまま園児や保護者の方々にとってもプラスとなります。すでに子どもたちは、学生の「先生」が来ることを楽しみにしています。人間関係の作り方を覚え始める幼児期に多くの大人と関われる環境は、これからの健全な成長に大きく影響することでしょう。星稜・星稜泉野の両園は、今後も大学や地域との連携を強化しながら、よりよい教育環境の実現を目指していききたいと思っています。

将来教職を目指す学生たちにとっては、「子どもとは何か」を肌で感じ、実践的に学ぶ機会が増えることとなります。現在も金沢星稜大学で幼稚園教諭を目指す学生たちがボランティアとして園に通ってくれています。「教育の現場」を体感する機会が身近にあることは、大きな教育効果を生むことでしょう。一方、幼稚園の教員は、これまでの教育者としての役割に加えて研



金沢星稜大学附属星稜幼稚園・金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園

金沢星稜大学附属化と 延長保育・未満児保育の開始

保護者のニーズに応える 延長保育・未満児保育で 地域の子育てを支援します

星稜幼稚園・星稜泉野幼稚園は、今年度より新たに延長保育と未満児保育に取り組みます。金沢星稜大学附属化にともなう大学生による保育サポートが期待できるようになったことに加え、我々は「地域の中の幼稚園」として、子育て支援を通じて地域とより密接な関係を築くことを目指すべきだと考えたからです。

実際のところ、延長保育は開始直後から保護者の方々に大変喜んでいただき、多くの方に活用されています。また、これから本格的にスタートする未満児保育も、両園ともすでに数名の受け入れが決まっています。これは、地域の子育て環境にそれだけのニーズがあったということを示しています。



星稜泉野幼稚園 大宮弘一 園長

大学・幼稚園の両者がそれぞれの教育効果を共有化すると同時に、地域の子育て環境を支援し、貢献していく。それが今回の幼大連携強化の大きな目的です。今後も大学および両幼稚園が特長を活かしながら、星稜ならではの教育実現に向けて前進していききたいと考えています。

す。そんな地域の期待にしっかり応えていくことが「地域の中の幼稚園」としての私たちの役割です。特に未満児保育の開始にあたっては、細心の注意をもって準備にあたってきました。人員増を含む組織づくり、施設のハード面の整備をともなう環境づくりなど、お子様を安心して任せていただける体制がすでに整えられています。





星稜高等学校 笠森太郎 講師
(生物担当・剣道部顧問)

「今のこの環境でどれだけ楽しめるか」それが高校での成長の鍵だと思います

私自身の母校である星稜高等学校の教壇に立つて5年目となりました。今年度から常勤の教員となり、クラス担任も務めています。

生徒たちには、「今の環境でどれだけ楽しむことができるかが大切」だとよく話しています。高校時代というものは校則も厳しく、生徒たちにとっては制約が多い時期です。決められたルールの中で毎日をちゃんと楽しめるか。それが高校3年間を有意義に過ごせるかどうかのポイントとなります。毎日を楽しく過ごすために、生徒たちにはぜひ「自分の好きなこと」を見つけてほしいと思っています。勉強も部活動も、好きだからこそ打ち込むことができ、上達を楽しむこともできるはずです。

そして、生徒が楽しんで成長していけるように導くのが私たちの役目です。例えば私が担任をしているクラスの生徒39名には39通りの個性があり、考え方があり、またそれぞれの生徒の気持ちは常に変化を続けています。その時々、生徒の心を理解するために、面談を頻繁に行い、また常に会話をすることが心掛けています。たとえば今は制約が

大きな樹のように 枝を広げる3年間に。



授業で心がけているのは「頭に残る楽しさ」です

あつて縦に伸びることができなかったとしても、枝を大きく広げる樹のように、横には自由に広がっていくはず。生徒たちにはいつもそれを目指してほしいですし、枝を広げていくための「余白」を作ってあげるのが私たち教師の仕事だと考えています。

自分にとって高校時代は大切な存在。生徒たちにもそれを作ってあげたい。教師としていちばん嬉しく思うのは、生徒のやる気を引き出すことができた瞬間なんです。「やらされている」と感じていた生徒の気持ちが変化して、自発的に取り組んだり、「やりました」と声をかけてくれたりする時に、この仕事のやりがいを感じます。

星稜高校のすばらしいところは、生徒がしっかりと成長していける学校である

ことだと思っています。私自身、星稜高校在学中に、勉強では国公立大に進学、部活動ではインターハイと国体に出場、また生徒会長を務めたり一生の友人たちを得たりと、完全燃焼の3年間を過ごさせてもらいました。今振り返っても私の人生において「星稜」はとても大きな存在であり、高校時代は社会人としての基盤をつくってくれた貴重な3年間でした。自分を育ててくれた星稜での3年間に、今も大変満足しています。

その気持ちを、次は今の生徒たちに味わってほしい。それが星稜高校の教員として、またひとりの卒業生として、私がいちばんに願っていることなんです。

高校時代に在籍した剣道部で今は顧問を務めています





☆ 65歳の新生



今年4月に経済学部一部経済学科に入学した向井英二さんは65歳です。4月5日(火)・6日(水)に行われた新生対象の山中研修では、ゼミの仲間と積極的に話しかけ、一緒に時間割を作成したり、散策を楽しんだりしました。現在、1年次必修の英語や基礎ゼミナールを含む週11コマの授業に出席しています。「大学教授はみんな個性的でおもしろい。授業で先生に代わって教壇に立つ予定もある」と、意欲に燃えています。



☆ 学生たちの自主性・チャレンジ精神を促す

新Seiryu Jump Projectが動き出しました!

金沢星稜大学では、「自分を超越する力をつける。」取り組みのひとつとして、新Seiryu Jump Projectをスタートさせました。新Seiryu Jump Projectには、学内の全員が目標を公表する「ジャンプアクション」、同じ目標を持つ学生たちが大学から支援された活動費を使って企画を実現する「ジャンプチャレンジ」、



企画力などを身につける「ジャンプワークシヨプ」の3つの企画があります。5月25日(水)には、第一期ジャンプチャレンジ公開プレゼン審査会が行われました。14チームが参加し、教職員と学生から成る審査員による投票の結果、5チームが採択されました。

☆ 星稜ネクタイ贈呈

就職支援センターでは、就職活動中の4年次男子学生を応援するため、金沢星稜大学オリジナルネクタイを作りしました。色は5色(青、緑、グレー、赤、黄)で、チカク模様様に本学ロゴマークをあしらいました。5月11日(水)には贈呈式が行われ、男子学生を代表して学生3名に坂野光俊学長、篠崎尚夫就職部長、稲置誠也事務局長からネクタイが贈呈されました。



☆ ビジネス検定で文部科学大臣賞を受賞

昨年12月に「ビジネス能力検定」の2級を受験した中村仁美さん(経済学部3年次)が同検定を受験した約8千人の中で成績最優秀者に輝き、文部科学大臣賞を受賞しました。4月8日(金)、学長室において坂野光俊学長から中村さんに賞状が手渡されました。「受賞の知らせを聞いたときは驚きましたが、素晴らしい賞を頂き嬉しいです」と話しました。

☆ 短大 建設工事安全祈願祭が執り行われました

4月17日(日)、金沢星稜大学敷地内に設置された会場において、学校法人稲置学園金沢星稜大学「キャリアデザイン館」メディアライブラリー「建設工事安全祈願祭が執り行われました。神官の立ち会いのもと、本学園関係者、学生代表、工事関係者、地元関係者など、約80名が参列して建設工事の安全を祈願しました。来年夏の完成に向けて、これから本格的な建設工事が始まります。



★短 プロの写真で就活支援、学内合同会社説明会も開催

厳しい就職状況の中、学生たちの就職活動を様々な面で支援するために、短大では新しい取り組みを行っています。

5月14日(土)には、プロのメイクスタッフとカメラマンによる履歴書用写真撮影会を開催しました。就職活動に最適なメイクと表情で撮影した写真はとてもステキな仕上がりで、撮影会に参加しなかった学生からは、「自分も参加すればよかった」という声もありました。

また、5月29日(日)には学内合同会社説明会を開催し、株式会社相互移動

通信、株式会社橋本確文堂、株式会社ファイブフォックス、山成商事株式会社の4社に参加いただきました。

説明会に出席した約40名の学生たちは、それぞれの企業ブースに入り、真剣な面持ちで説明に聞き入っていました。今回の撮影会や合同会社説明会はいずれも短大としては初めての試みでしたが、参加した学生たちからは「就職活動に前向きになったので、ぜひ内定を獲得できるよう頑張りたい」という力強い感想を聞くことができました。



★短 米粉麺の商品開発に挑戦!



「地域とビジネス」をテーマとした安藤信雄准教授担当の講義「セミナーコミュニティ」では、北陸最大の特産品である「米」の消費を拡大するために、「米粉

を活用した「米粉麺」の商品開発に挑戦しています。5月14日(土)には、米粉製麺企業や消費者が出資した「お米の会」による宮農で米作りを行う農家を見学し、米や郷土食の普及に努力している方々取材しました。6月1日(水)には金沢市内のクッキングスクールで、米粉麺を用いた新商品開発の調理実習を行いました。今後、学生たちは4つのグループに分かれてアイデアを練り、7月に商品化コンテストを開催します。採用された商品は、10月頃に本学や金沢星稜大学の学食、石川県内の社員食堂で販売する予定です。

★短 「セルフディフェンス(護身術)」を学ぶ



1年次対象の講義「クラスコミュニティ」で、カナダ発祥の女性のための護身術「Wendo」の講師である福多唯先生をお招きし、「セルフディフェンス」が行われました。力で相手と格闘せずに自分自身を守る術を楽しくユーモアを交えて教えていただきました。実技では、大声をあげるなど相手の意表を突くことで逃げる時間を稼ぐ方法や、人間の急所とその効果的な攻撃を学びました。また、危険な状況に陥ったときは「絶対にこの人の言いなりにならない!ここから逃げる!必ず生きる!」という強い意志が大切だということを教わりました。



高 本田圭佑選手活躍の軌跡

本校の卒業生で、海外のサッカーリーグで活躍している本田圭佑選手の歴代ユニフォームが、1階来客用玄関に展示されています。

れています。本校へお立ち寄りの際は、ぜひご覧ください。



高 春の遠足

4月18日(月)、1年生は能登島水族館、2年生は岐阜県白川郷、3年生はいしかわ動物園へ遠足に出かけました。1、3年生はバスを途中下車し目的地までの約7キロを歩きました。また2年生は世界文化遺産を散策しました。青空の下、新しいクラスメートとの親睦を深めた一日でした。



高 携帯電話安全教室



4月22日(金)、1年生を対象に、株式会社NTTドコモより山下由香里氏を講師にお招きして、携帯電話安全教室が行われました。携帯電話にどんな危険や問題があるかの話をうかがい、各自が責任を持って使用する大切さを学びました。

高 薬物乱用防止・非行防止講演会

4月30日(土)、1、2年生及び3年Pコースの生徒を対象に、金沢東警察署の中濱恵子氏を講師にお招きして、薬物乱用防止・非行防止講演会が行われました。少年非行の現状と薬物をはじめ、非行に走らないための心の持ち方をお話いただきました。

高 世界へ挑戦!

7月6日(水)からフランス・リールで開催される第9回世界ユース陸上競技選手権大会に、陸上部所属の福永毅さん(2年・走幅跳)が日本代表選手として選出されました。世界の強豪に交じり、日本代表として活躍することを期待します。



中高 学校は美術館?!



卒業生や保護者の方々より寄贈された絵画や美術品が、ロビーやエレベーター横、廊下など、校内のあらゆる場所に飾られています。中には有名な方の作品もあります。時には足を止めて、ゆつくり鑑賞してみたいかがでしょうか?

中 春の遠足

4月18日(月)、全学年で森林公園三国山キャンプ場へ行き、カレーライスを作りました。男子は火を熾したり、女子は野菜を切ったり、みんなで協力して作ったカレーライスの味は最高!



4月28日(木)、金沢東警察署のご協力により、自転車交通安全教室が実施されました。交通ルールのお話をうかがった後、実際に自転車の乗り方を指導していただきました。



6月2日(木・3日)(金)、校舎周辺で写生大会が行われました。日頃見慣れている風景も実際に写生してみるとなかなか難しいようですが、各自が思いに描いていました。



星稜高等学校

平成23年度
石川県高等学校総合体育大会
□陸上競技

- 男子総合 ・ 優 勝
- 女子総合 ・ 優 勝
- 男子トラック ・ 優 勝
- 女子トラック ・ 優 勝
- 男子フィールド ・ 優 勝
- 女子フィールド ・ 第2位
- 男子1000m
・ 優 勝 大口 健太
・ 第2位 西村 定喜
- 女子1000m
・ 優 勝 坂本 麗美
・ 第2位 河野 伶奈
- 男子2000m
・ 優 勝 大口 健太
・ 第2位 上松 涼太郎
- 女子2000m
・ 優 勝 坂本 麗美
- 女子4000m
・ 優 勝 坂本 麗美
- 女子8000m
・ 優 勝 牧川 恵莉
- 男子15000m
・ 第2位 山谷 直彦
- 女子15000m
・ 優 勝 牧川 恵莉
・ 第2位 廣瀬 亜美
- 女子30000m
・ 優 勝 牧川 恵莉
・ 第2位 廣瀬 亜美
- 男子1100mH
・ 第2位 池田 祐樹
- 男子30000m障害
・ 優 勝 吉田 倫人
- 男子50000m競歩
・ 優 勝 水井 博道

- 男子4×100mリレー
 - ・優勝 菅野大輔、大口健太、上松涼太郎、福永一毅
 - 女子4×100mリレー
 - ・優勝 八郷深幸、坂本麗美、河野伶奈、小林麻里子
 - 女子4×400mリレー
 - ・第2位 赤坂遥夏、坂本麗美、河野伶奈、鷲尾美幸
 - 男子走高跳
 - ・優勝 谷内宇成
 - ・第2位 塚本吉彦
 - 男子走幅跳
 - ・優勝 口出光希
 - ・第2位 福永一毅
 - 女子走幅跳
 - ・優勝 赤坂遥夏
 - ・第2位 置野美古都
 - 男子三段跳
 - ・優勝 口出光希
 - ・第2位 池田祐樹
 - 男子円盤投
 - ・優勝 真沢優介
 - 八種競技
 - ・第2位 西田貴光
 - 七種競技
 - ・第2位 英未来
 - トランポリン競技
 - 男子総合
 - ・優勝
 - 女子総合
 - ・第2位
 - 男子A団体
 - ・優勝 石井 純、中村隆誠、池野 友崇、白坂健志
 - 女子A団体
 - ・第2位 伊牟田 萌、本横山 彩、角田 瑞希、佐竹 怜奈
 - 男子A個人
 - ・優勝 石井 純
 - ソフトボール競技
 - 男子
 - ・優勝
 - 剣道競技
 - 女子団体
 - ・優勝
 - 女子個人
 - ・優勝 森田結衣

- 少林寺拳法競技
 - 男子単独演武
 - ・ 優勝 多井 勁人
 - 空手道競技
 - 男子団体組手 ・ 第2位
 - テニス競技
 - 女子団体 ・ 優勝
 - 女子シングルス
 - ・ 第2位 井波 奈津美
 - 男子ダブルス
 - ・ 優勝 佐々木 宏彬
宮村 陸
 - 女子ダブルス
 - ・ 優勝 井波 奈津美
中村 萌美
 - ・ 第2位 上野 梨夏
今井 由佳
 - 平成23年度
石川県高等学校春季弓道大会
 - 男子団体 ・ 優勝
 - 男子個人
 - ・ 優勝 横川 寛太
 - 第35回全国高等学校
囲碁選手権大会県大会
 - 男子団体
 - ・ 第2位 小池田 翔、加藤 舜
高信 敬
 - 女子団体
 - ・ 優勝 荒木 あすか、杉森 由衣
豊岡 希咲
 - 第19回石川県高等学校
対抗かるた大会
 - 1部
 - ・ 第2位 荒木 奈々、清水 航

● 星稜中学校

 - 熊谷カッパ第2回福井県ジュニアオープン
ゴルフ選手権大会
 - 中学生男子の部
 - ・ 第2位 中嶋 晃哉
 - 金沢市中学校春季サッカー大会
 - 1部 ・ 優勝

- 2部・優勝
 - 金沢市中学校春季野球大会
 - 1部・優勝
 - 第28回全日本軟式野球大会
 - 県大会・優勝
 - 石川県中学校春季テニス交流大会
 - 女子ダブルス
 - ・優勝 竹谷 麻里、竹谷 絵里
 - 金沢市中学校陸上競技大会
 - 女子総合・第2位
 - 男子共通100m
 - ・優勝 村田 光
 - 女子1・2年100m
 - ・優勝 小浦 愛里
 - 男子共通200m
 - ・優勝 村田 光
 - 男子共通800m
 - ・第2位 今村 優斗
 - 女子共通800m
 - ・第2位 五島 莉乃
 - 女子共通1500m
 - ・優勝 五島 莉乃
 - 女子共通4×100mリレー
 - ・優勝 葛巻 綾乃、小浦 愛里、西川 日向子、橋 佑利
 - 女子1・2年走幅跳
 - ・優勝 橋 佑利
 - 女子共通走幅跳
 - ・第2位 西川 日向子
 - 金沢市中学校春季競技大会
 - 個人女子2年
 - ・優勝 四郎丸 美里
 - 剣道競技





☆今日からよろしくね☆

今年もかわいらしい新入園児たちが幼稚園に仲間入りしました。入園式では年長児が劇とダンスを披露。「困ったことがあったらたすけてあげますよ」と頼もしい姿を見せてくれました。



☆おにぎりDAY☆



今年最初のおにぎりDAYはとても良い天気！年長組、年中組は金沢城跡公園へピクニック

に出かけました。年少組は園庭でシートを広げておにぎりを食べました。丸いおにぎり、三角のおにぎり・・・それぞれ愛情たっぷりのおにぎりをおいしそうに食べていました。



☆お誕生日おめでとう☆



毎月一回プレイルームに全園児が集まって誕生会をしています。誕生月の子は大きなケーキの中から登場し、みんなにお祝いしてもらいます。大きくなることが嬉しい子どもたち。早く自分の番が来ないかとわくわくしているようです。毎回食べる季節ならではおやつも楽しみの一つです。4月には「さくら餅」、5月には「かしわ餅」をいただきました。



☆菜の花の迷路だよ！☆

ばら組、すみれ組で菜の花畑に出かけました。半年前に出かけた時には、ピンク色などのコスモス畑だったものが二面黄色になっていて「わあ」と、歓声を上げていました。菜の花の間を踏みしめながら進んで行くとなんだか迷路みたいと思いきり走ったり顔を近づけたりしました。「大根のにおい」「ぶいぶい（匂いが）はちみつや」と春の香りに包まれました。



☆Happy Mother's day☆

大好きなお母さんのことを思い浮かべながら母の日のプレゼントにコースターを作りました。布を貼ったり、自分の好きな色、お母さんの好きな色などの刺繍糸を選び、チクチク縫い物に挑戦しました。四角く縫ったり、丸く縫ったり・・・「今日もする」と何日もかけて縫いました。そんな姿こそが何よりのプレゼントになることでしょうね。



☆お誕生会たのしいね！！☆



4月生まれのお友だちの誕生会に年少組のりす組さん、うさぎ組さんも参加しました。初めてプレイルームに全員集まり、「お兄ちゃんお姉ちゃんがこんなに沢山いたんだあ」とびっくりしていました。大きなケーキから誕生月のお友だちが登場したり、月組さんが歌や体操のプレゼントをしたり、楽しい時間を過ごしました。今月のおやつは「かしわ餅」。葉っぱのいい香りを愉しみながらおいしくいただきました。

アミティエセイリョウ
「Amitié Seiryō」は、フランス語で「星稜の友情」。
毎号星稜を支えてくださる各方面の方々をご紹介します。

母娘が語る、 星稜女子短期大学の 変わらない教育

北川優子さん

星稜女子短期大学卒業生（第1期生）

北川莉子さん

星稜女子短期大学2年生（第32期生）



北川優子さんは星稜女子短期大学の第1期生。娘の莉子さんは「星稜女子短期大学」としての最後の卒業生となる、現在2年生。
時代を隔てて同じ学校で学んだおふたりから「星短」の教育についてうかがいました。

お母様の優子さんは星稜女子短期大学の第1期卒業生でいらっしゃいますね。設立当時の学校の様子を教えてください。

優子さん…昭和54年、星稜女子短期大学へ初めての学生として入学しました。キャンパスは今と同じこの場所で、新築の白亜の校舎にドキドキしたのを覚えています。高校を卒業したばかりで何もかもが初めて。「これから始まるんだ」という気持ちを強く感じていました。同じ1期生の学生たちには、これから社会に出るための勉強をするという自覚を持った人たちが集まっていたね。

社会で活躍できる女性を育成する。それが星稜女子短期大学設立当初からの教育の理念ですね。莉子さんは現在星稜女子短期大学に在学中ですが、その理念を実感することはありますか？

莉子さん…はい。この学校で学ぶことは、社会人になつてからも役立てられることが多いと思います。実務的な授業はもちろん、ビジネスマナーや資格取得など自分の将来のために学ぶものが多いので、短大に入学してすぐに「もうすぐ社会人になるんだから」と思うようになりました。

優子さんは、短大時代の2年間を振り返っていかがでしたか？ また莉子さんは、今の学生生活をどのように感じていらっしゃいますか？

優子さん…インターネットなど情報がたくさんある今と違い、当時は高校を出たばかりの女の子には実社会のことも働くということもよくわからない時代でした。そんな中で、社会の常識や身につけるべき教養などをこの学校で教えてもらい、成長することができた

と思っています。私にとって短大時代は、ひとりの社会人としての視野と、交遊関係とがぐんと広がった貴重な時期でした。

莉子さん…私は入学してからの1年半、楽しくてしょうがないんです。たくさんの方たちとできて、毎日充実しています。だからこそ学校に来るのが楽しみだし、仲間と刺激しあいながらする勉強も楽しいです。

優子さん…娘もいずれ社会に出ますが、社会人になつてからここで学んだことの大切さ、出会えた友人の大切さを知っています。それを得られることが、高校と社会の間にある短い2年間の大きな意味ではないでしょうか。

星稜女子短期大学は平成24年4月から名称を変更し、金沢星稜大学女子短期大学部となります。莉子さんは星稜女子短期大学としての最後の卒業生となりますね。校名は変わりますが、これからの母校に期待することはありますか？

優子さん…時代が変わっても、社会で女性果たせる役割は変わらないと思います。これからもその役割を果たせる女性をしっかりと育てていってほしいですね。また娘を見ていて思うのですが、19、20歳という年齢で考えること、悩むことは、時代に関係なく私の時と変わらないですね。将来に向かって悩む学生を支えてあげられる学校であり続けてほしいと思います。

莉子さん…星短のいいところは、先生や職員の方々がひとりひとりの学生を親身になつて支えてくれるところだと思います。他の学校に通う友人に話すと驚かれるくらいです。星短は私が卒業した後の来年秋に金沢星稜大学キャンパス内へ移転しますが、規模が大きくなつても、学校と学生の親密な関係をずっと守ってほしいと思います。

ナタの力

思春期の「ころ」 反抗期を共に過ぐす「ツ」

臨床心理士 寺井弘実（金沢星稜大学 人間科学部准教授）

I ライフサイクルにおける「中学生・高校生時代」思春期

「中学生・高校生時代は、反抗期の時代」、そして、「思春期」ともいわれる時代です。「思春期」という言葉はよく耳にしますが、「人生のライフサイクル」視点からみるとどんな時期か？みなさんは考えてみたことがありますか。

「思春期」は、このころの段階が、「こども時代を卒業したけれども、まだ大人時代には至らない」時代＝「青年期の前期」のネーミングです。つまり、「思春期」は「このころの発達段階は、もうこども時代ではないけど、しかし、大人にもなれない」という「非常に中途半端な時期」なのです。「思春期」の始まりは、「10歳ころ」からと考えられていて、「小学校5年生ころ」から「高校生」までの約8年間が「思春期」にあたります。

II 思春期の「ころ」の特徴

①身近な大人（親・教師等）との関係が変化する時期

今まで依存していた大人に対して《秘密》をもつようになります。《秘密》をもつことは大人への第一歩なのです。そして、「依存対象であった大人から離れた」と願い始めます。しかし、まだ「自立する力もなく」、さらに、「離れることへの不安感」も同時に抱きます。新しい外の世界に関心を持ち始めて、参加したいが、同時に未知の世界が怖くて・不安で暴れたり・しがみついていたわが子の3歳の頃を思い出してください。良く似ています。3歳児が第一次反抗期・思春期が第二次反抗期と呼

ばれるゆえんです。

つまり、「大人との関係が大きく変化します。」「べったり甘える時」と「反抗的な言動を取る時」が、予告もなく繰り返し身近な大人に対して向けられます。

②自分を取り囲む環境・自分自身の「ころの内面」ともに非常に敏感になる時期

臨床心理学者の河合隼雄氏が、講演会で「思春期という時期は、人生で一番こころが敏感となる時期で、自分の周りの世界・自分のこころの内面を深く感じとり心の内に深く残る。だから、大人になり、自分は思春期にどのような気持ちでいたかを思い出せない人は、よっぽど鈍感な人か、よっぽど忘れっぽい人のどちらかだ」と述べられていたことが忘れられません。

「思春期は、『自分は周りの人からどのように見られているのか？』『自分はこれからどう生きるべきか・生きていけるか・何になれるのか』と苦悩（こころの嵐）しながら生活しているのです。

「思春期」は「毛虫から蝶になる過程のさなぎ」に似ています。（こころ）は「さなぎ」という堅い殻（表面上）で包まれてジューっと動かないように見えますが、実はさなぎの内（こころのなか）では蝶（大人）になるための変身（苦悩）を日々しているのです。やがて、「以前の自分は、理由もわからず毎日イライラしていたが、今は自分の気持ちを言葉で言えたり、考えたりできるようになったことに気づくことができるようになれば、『思春期の終了』です。」「こころの嵐は静まり、青年期後期に入ります。」「大人への大きな前進です。

III 思春期の友達関係の重要性

思春期のこころの特徴は、友達関係を大きく変化させます。

①自分の仲間（グループ）＝友達関係を強く必要とします。

大人以上に、「仲間」＝「友達」が非常に重要な存在になります。そして、自分の所属する「仲間」から外れないように、一生懸命努力します。ある中学生は、所属仲間の人気テレビ番組を自分に関心がないけれども、話題を合わせるために視聴していました。一度仲間から外れると、新しい仲間に入るのは困難になるからです。部活動も仲間集団ですが、そこでの友達関係はとても大きな意味をもつのです。仲間に出会うために部活動にでかけるといつても過言ではありません。

②仲間＝友達「がみつからないこと」で「疎外感」を感じます。

偶然に、「自分が所属できる仲間集団＝友達」がみつからないとき、思春期のこどもは「自分は皆から疎外されている存在である」という気持ちになります。

そのような時には、仲間をみつける手助けを大人がすること大切です。また、そのつらい気持ちを「否定しないで」聴いてみることも大切です。「あなたの〇〇が悪いから友達ができないんだよ」などという言葉かけは、かえって苦悩を深めます。自分の悪いところを一番気づいている時期が思春期ですから。

IV 親の接し方の「ツ」

わが子の「心の不安定さ」とともに、「親」は揺れないこと！そのためには、

①思春期の心の特徴・友達関係を知り、わが子の言動の意味を理解すること。

②こどもの反抗的な言動に対しては「親として考えを伝えること」。

そのためには、親（大人）として、自分の生き方・考え方を一度振り返り再確立することが必要になります。親も生き方を問われる時期でもあるのです。

「さなぎ」から「きれいな蝶」になり、社会で羽ばたくために、わが子から「目を離さずに見守る時期」でもあるのです。

金沢星稜大学 総合研究所 だより

平成23年度科学研究費補助金(科研費)に、 金沢星稜大学から2名の教員が 新規採択されました。

科学研究費補助金(科研費)とは、人文・社会科学から自然科学までの全ての分野にわたり、基礎から応用までのあらゆる「学術研究」を格段に発展させることを目的としています。

国内の大学などの研究機関に所属する研究者が個人またはグループで行う研究に対して助成されます。毎年全国から多くの応募があり、審査を経て、独創的・先駆的な研究が採択されます。

今年度は2名の大学教員が新規採択されました。また、4名の大学教員も昨年度から引き続き研究しています。

今年度科研費に新規採択された大学教員

科学研究費補助金(研究成果公開促進費)

【テーマ】里山観光の資源人類学

この補助金は、私が東京大学大学院総合文化研究科に提出し博士号を取得した論文『京都府美山町における環境観光―資源人類学のパースペクティブ』を基に、学術図書を刊行するために交付されます。この論文では、京都府美山町の事例をもとに、環境観光における観光資源としての環境がどのように創られているのか、さらには、人々が



堂下 恵

金沢星稜大学 経済学部准教授

環境という観光資源をどのように活用し、観光実践から何を得ようとしているのかを、文化人類学的手法による調査研究から解明しました。文化人類学とは社会的文化的人間について考究する学問で、この学問の調査研究手法は、対象とする地域や団体、コミュニティ等に一員として加わり、1年以上の長期フィールドワークを実施し、様々なデータを収集・分析するという特徴があります。私も文化人類学を専門とする一人として、京都府美山町の観光実践を対象に現地で長期住み込み調査を実施し、論文に仕上げました。刊行によって、私の専門である文化人類学における知の蓄積に貢献できるだけでなく、中山間地域の活性化や人と共生してきた自然を生かす環境戦略に有用な情報を提供できると考えています。



中村 朱美

金沢星稜大学 経済学部教授

科学研究費助成金

学術研究助成基金助成金(基盤研究C)

【テーマ】近世における

日本語研究の再評価

―本居宣長、春庭の認知的意味への視点―

専門分野は「国語学(日本語学)」です。古典文法論・語彙論の探究に取り組んでいます。文法のほうは動詞論、語彙のほうは『源氏物語』を中心に中古の文学作品の語例を拾い、分析しています。文学作品の世界に「ことば」のレベルからのア

プローチを試み、その分析を通して、文脈・作品世界において機能している「ことば」の実質を明らかにしていくことを課題としています。

今回の研究テーマは、近世における本居宣長、春庭による日本語動詞研究に「認知的意味」に関する視点を新たに見出し、現代の認知文法論におけるスペース理論を基に「空間認知」という観点から再評価を試みようとするものです。日本語動詞の自己表現について論じた本居春庭の「おのづから然る・みづから然る」という術語の内実を日本語動詞が反映する空間認知の特徴をとらえているものとして解釈し、日本語の動詞表現の文法的特徴を「日本人の空間認知を反映しているもの」として新たにとらえ直してみようとする研究です。

昨年度から科研費研究継続の大学教員



岡部 昌樹

金沢星稜大学 人間科学部教授

【テーマ】NHKデジタル教材を基盤に据えたメディア教育推進パッケージの開発・評価研究



永坂 正夫

金沢星稜大学 人間科学部教授

【テーマ】移入浮漂植物の拡大は水生生物群集にどのようなインパクトを与えるか



井上 好人

金沢星稜大学 経済学部准教授

【テーマ】近代日本の学生文化の形成と伝播―身体・ヒート・ネットワークからの分析―



直江 学美

金沢星稜大学 人間科学部准教授

【テーマ】西洋音楽受容研究―アドルフ・サルコリにみる「官」と「民」―

学園創立80周年記念事業「寄付金募集」について

本学園は、平成24年（2012年）に創立80周年を迎えるにあたり、学園各設置校に在籍する学生・生徒・園児が満足な学園生活を送ることができるよう、更なる教育環境の整備・改善、就学援助の充実、課外活動の支援等に取り組んでいきたいと考えております。これらの取り組みのため、同窓生・保護者・教職員並びに有志の皆さまから広くご寄附を募ることとなり、2月より寄付金募集を開始いたしました。趣旨にご賛同いただいた多くの皆さまからのご厚意に心より感謝申し上げます。寄付金事業は平成24年9月まで実施いたします。このほかに記念史の編纂、記念行事の実施、記念館の建設を記念事業として実施する予定です。

皆様のご支援で協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

学校法人稲置学園理事長 稲置 美弥子

学園創立80周年記念事業企画・実行委員長

学校法人稲置学園理事 稲置 慎也

寄附者ご芳名 (五十音順・敬称略／2011.3.1～2011.5.31 受付分)

同窓会

青島 吉彦
青山 保
赤坂 政樹
浅野 三記子
旭 康隆
油野 良幸
荒井 克
荒井 克史
荒木 友治
飯田 佑介
飯山 節子
家常 儒子
井岡 克哉
伊賀 清秀
五十嵐 千曉
池田 雄飛
池端 周平
池端 満
石井 聡
石井 法子
石田 智宏
石富 潤
石端 信一
石原 篤子
石村 葉子
坂本 誠一
坂本 節子
岩下 信正
岩田 茜
岩脇 正和
上嶋 洋
上嶋 太郎
卯木 研也
浦川 雅宏
江川 成俊
老子 綾香
大島 誠
太田 正紀
大塚 啓二
大西 哲明
大橋 薫
岡田 美沙
岡田 照寿
小川 榮一
奥田 俊子
奥田 文子
奥村 実樹
小原 修
沢海 仁
蚊川 孝政
蚊川 伸知
笠井 亜都子
笠井 敏師
菅谷 晋弘
堅田 外司
勝木 和也
加藤 直樹
加藤 嘉高
紙尾 陽一
亀塚 菜津子
亀山 敏弘
軽海 嘉和
河合 勇志
川崎 由香子
川島 慎平
河島 隆人
神田 憲一
上端 貢

木越 清彦
岸 励
北岡 浩光
北川 治郎
北川 裕樹
北島 敏夫
北地 真理子
北山 さわ子
木藤 万記子
木林 佑香
日下 義明
国坂 正弘
久保 伸一郎
熊谷 重喜
栗田 恵美子
黒柳 聡志
香山 邦彦
越山 龍雄
小杉 龍輝
小西 徳納
公下 渉
小村 一善
小村 龍三
小室 外茂之
坂下 博
坂野 正信
坂本 健三
相良 鮎美
作中 正喜
佐々木 仁
佐々木 縁
佐藤 恵子
澤 昌臣
塩谷 隆策
堀倉 晴信
島崎 一彦
島田 弘
浄光 信睦
新保 雅治
杉原 一誠
杉森 陽介
鈴木 いつみ
砂田 栄美子
瀬風 春代
瀬田 博
千石 靖
園部 和浩
高井 哲也
高井 裕史
高井 裕介
高木 京介
高倉 邦子
高田 圭一
高田 樹夫
高橋 裕樹
高橋 俊直
高島 裕子
高松 利行
高松 一郎
高村 美由樹
瀧内 拓哉
竹川 拓也
竹田 開成
武田 慎一
武田 信惠
竹多 大成
田中 茂行

忠村 英司
田中 克也
田中 貴浩
田中 慎二
田中 澄人
田中 理夏子
田中 翔哉
谷口 美香
谷口 真由美
田畑 勝
玉田 曜一郎
長 和子
辻口 真美
土屋 佳代子
寺島 瑛子
寺島 晴美
寺西 美鈴
寺分 芹奈
寺分 元子
富樫 早苗
富野 暁子
百々 広
鳥居 茂
内藤 真一
直江 智宏
直井 富三夫
中川 邦子
中沢 恵美子
中澤 良平
中島 昭彦
長清 俊輝
中田 恵理子
中田 潔
中田 正樹
中田 一志
中丸 裕史
中村 健一
中村 剛
中村 耕治
中村 登美子
中本 寛
中本 伸明
中山 伸一
名古屋 千景
鍋谷 昌伸
西坂 義徳
西田 成人
西谷 次雄
西野 伸一
西野 ひろみ
西野 隆幸
西村 隆司
新田 武志
野村 隆子
野屋 健
架谷 健
架谷 晃宏
橋田 晃
蓮池 清
蓮池 善寛
早川 英司
林 秀治
林 敏行
林 正樹
林 勇三
原田 将史
飛木田 三和
飛木田 恵
樋口 直久

日野 勇輝
平木 勉
平嶋 涼子
平野 巧
平野 忠泰
深沢 大正
深見 裕
福田 優斗
藤田 義秀
藤田 秀俊
棒田 正二
堀 功
前川 大地
前川 陽子
前川 洋子
前田 外代美
前濱 準吾
前橋 慎一
正橋 博久
間瀬 千明
松井 望
松井 弘明
松浦 邦彦
松尾 邦彦
松尾 まゆみ
松尾 誠治
松本 博
松本 裕貴
丸山 美紀子
美戸 智史
水戸 啓太郎
水本 貴則
溝口 安治
溝口 博之
南 喜代志
南 浩司
南 祐一
源 一郎
源 一郎
源 久美子
源 俊介
宮 慎一
宮腰 毅
宮島 千歌子
宮田 一男
宮田 健二郎
宮田 哲夫
深山 匡仁
宮本 清
宮本 匡一
三好 研一
村上 孝一
村上 文郎
村上 利温
村上 麻衣
村上 吉郎
森 順子
森 寿
森田 博之
森田 登喜夫
八尾 芳夫
谷内 啓司
山崎 規子
山崎 嘉恵
山下 哲男
山下 哲司
山田 清治
山田 要
山野 亮
山村 昌史
山本 一男
山本 徹

山本 友明
山本 容子
山本 治
結城 英明
横川 良紀
横山 鈴子
由雄 俊次
吉田 知一
吉田 久司
吉本 紀隆
吉本 美智子
吉本 豊彦
米沢 信明
米谷 信明
若杉 啓一
渡辺 栄子
綿谷 由美枝

ほか79名

保護者会

栗生木 達也
青山 勝人
赤島 孝毅
朝倉 建郎
安東 隆隆
安用寺 伯文
井城 英明
池 康宏
池島 正明
池野 明夫
池端 広幸
石崎 顕
石田 広行
伊藤 宏之
岩ヶ下 久司
岩下 昭弘
上田 章
上田 亨
上端 秀明
上濱 正茂
上松 勝実
鵜飼 修司
打越 健一
采女 喜夫
越中谷 法昭
大金 慎一
大蔵 康生
大澤 勉
大島 光雄
大田 和彦
大田 詔造
大田 敏明
太田 尚樹
太田 佐俊
大友 実
大村 純代
岡田 秀夫
岡野 利恵
小川 弥生
小川 栄一
鍛冶 泰行
角 泰行
加藤 綾一
加藤 直樹
金子 成麻
加納 充裕
上島 誠
唐木 誠一
河村 昌俊
北川 雅志
木村 強

熊野 善紀
小池田 義勝
児玉 信宏
小林 和弘
小藤 強
小松 潤
小山 和幸
小山 雪絵
紺谷 仁
近藤 裕成
齊藤 幸市
坂井 外喜男
境谷 衛
境谷 和久
坂本 信二
酒谷 信嗣
佐々木 剛
下垣 岳根
生瀬 和夫
新出 和喜夫
新保 利久
杉田 康治
杉田 準也
助佐 信夫
関川 由美子
千 勝紀
高瀬 秀成
高田 和之
高田 信秀
高田 行敏
高島 功
多木 俊彦
滝沢 英樹
瀧内 尚人
竹下 亨文
竹田 芳治
竹谷 武義
田中 哲也
田中 能成
棚橋 博
田辺 久芳
谷 富美雄
谷口 輝雅
谷島 富士夫
谷川 一守
玉川 昌義
辻 勇人
寺 良彦
寺岡 克広
寺下 源司
洞庭 龍造
戸田 智
富 光栄
永井 一郎
中井 徹
中井 義博
中尾 英明
中敷 一也
中田 宗寿
中出 忠俊
中西 登志夫
中西 義之
中福 正樹
中村 彰男
西 暢人
西田 隆文
西野 彰宏
西野 満
西元 修
西本 禎倉
西盛 俊彦

西山 健二
西山 勇一
新田 博康
根上 照雄
野田 裕之
野村 裕一
橋 典孝
橋爪 智昭
橋野 充宏
橋本 和寿宏
畑中 克生
濱上 誠
東 進
東 弘枝
平井 秀昭
平野 俊彦
平野 一恵
廣澤 眞二
藤澤 尚聡
藤田 寛満
舟波 英剛
舟橋 一男
本多 滋
前 顕彦
前川 龍介
前川 誠志
牧川 浩司
正橋 慎一
又木 一彦
松下 栄紀
松田 徹
松田 知之
松田 豊久
松田 浩美
松長 照
の場 弘明
嶋崎 敏明
満田 正裕
満田 陽一
道場 優吉
道場 幾久治
三沖 義一
養輪 則子
宮 和義
宮口 重秋
宮下 功
宮田 尚
宮村 友次
村木 敏浩
森 正次
森川 昌平
山内 敬市
山内 雅雄
山内 英敏
山口 宏
山口 篤志
山口 久
山下 秀樹
山下 和人
山田 和徳
山村 修
山本 俊幸
山本 久雄
吉田 好俊
吉田 秀人
吉田 均
吉田 雅男

吉本 清
吉本 博幸

ほか84名

一般(個人・法人)

飯田 裕二
梅村 光男
尾崎商事株式会社
株式会社 幸栄堂
株式会社 園田装飾工業
株式会社オートモ
株式会社星稜プラザ
川浦 幸光
北野 房子
島 弓乃
本多 修也
前川 憲文
松田 倫子
松田 芳雄
宗守 徳郎
山口 道雄
有限会社 橋本写真館

ほか3名

旧職員

岩崎 郁子
上村 恵子
鈴木 龍男
鶴来 光義

ほか1名

学園役員・職員

石村 宇佐一
稲置 美弥子
上野 輝幸
鍵主 覇郎
吉川 顕磨
櫻井 敬三
櫻井 悦子
新森 正也
瀬風 春代
瀬風 はるみ
高井 裕子
瀧 美穂
田中 恵
谷口 美香
谷中 優
谷島 範恭
谷村 昭雄
辻口 真美
中村 朱美
花岡 美代次
濱田 智司
飛木田 恵
福原 昌恵
松尾 まゆみ
松川 治彦
松本 陽子
村井 万寿夫
山内 敦子
米田 香里

ほか5名

寄附者総数 886名

寄附金総数 25,816,100円

大学附属幼稚園発足の会を開催！

4月1日（金）、金沢市内のホテルにおいて「金沢星稜大学附属星稜幼稚園・附属星稜泉野幼稚園発足の会」が行われました。坂野光俊学長が「大学と幼稚園がさらに連携を図りながら互いに高めあっていきたい」と挨拶しました。また、金沢大学教授で元金沢大学附属幼稚園長の久保英哲氏をお招きし「大学附属幼稚園ということ ―その意義と役割への期待―」と題した記念講演が行われました。



東日本大震災における義援金へのご協力ありがとうございました。

5月31日（火）現在で皆様よりご協力頂いた義援金は学園全体で1,046,500円となりました。なお、集めた義援金は同日、大学生2名、短大生2名と職員で日本赤十字社石川県支部へ持参しました。

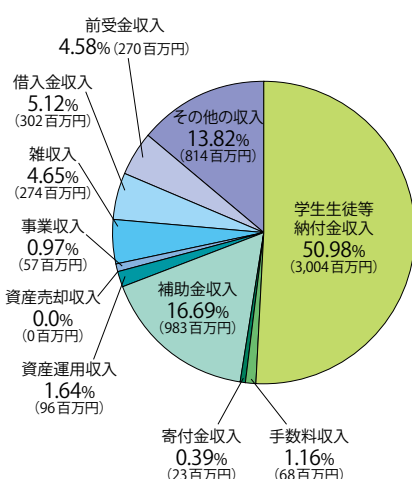
募金にご協力頂いた皆様ありがとうございました。



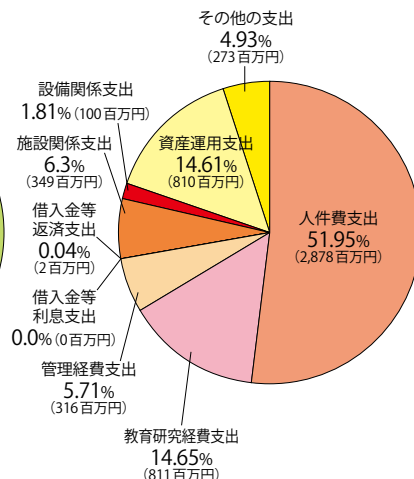
平成22年度 財務の概要

収入構成比率

収入計 5,891百万円



支出計 5,539百万円



資金収支計算書

(単位：千円)

収入の部		支出の部	
科目	決算	科目	決算
学生生徒等納付金収入	3,004,052	人件費支出	2,877,736
手数料収入	68,389	教育研究経費支出	811,474
寄付金収入	22,870	管理経費支出	316,133
補助金収入	983,433	借入金等利息支出	370
資産運用収入	96,452	借入金等返済支出	2,100
資産売却収入	0	施設関係支出	348,873
事業収入	56,879	設備関係支出	100,339
雑収入	274,020	資産運用支出	809,581
借入金収入	301,960	その他の支出	273,145
前受金収入	269,863		
その他の収入	814,393		
資金収入の部合計	5,892,311	資金支出の部合計	5,539,751

サエラ21号に関するアンケートへのご協力のお願い

今年度より、毎号の内容に関する皆様からのご意見を「WEBアンケートフォーム」を通じて頂戴し、本誌の内容改善に努めてまいります。ご協力いただいた方、先着100名様に図書カード（500円分）をプレゼントいたします。右記ウェブサイトから、アンケートへの回答をお願いいたします。

先着100名様に
図書カードをプレゼント！

<http://www.seiry.jp/>

行事スケジュール (7月～10月)

金沢星稜大学

7	3日(日)	ビジネス能力検定試験
	16日(土)・17日(日)	オープンキャンパス
8	1日(月)	前期授業終了
	2日(火)～8日(月)	前期一斉試験
	6日(土)・7日(日)	オープンキャンパス
	11日(木)・12日(金)	追試験期間
	24日(水)	オープンキャンパス
	31日(水)・9月1日(木)	再試験期間
9	8日(木)	前期卒業判定
	16日(金)	前期学位記授与式・後期入学式
	22日(木)	専門ゼミプレゼン大会
	21日(水)・22日(木)	人間科学部プレゼミ研修
	26日(月)	後期授業開始
	26日(月)～30日(金)	後期履修登録期間
10	1日(土)	石川地区保護者懇談会

星稜女子短期大学

7	9日(土)	補講日
	23日(土)	オープンキャンパス
	30日(土)	補講日
8	2日(火)～8日(月)	前期考查期間
	6日(土)・7日(日)	オープンキャンパス
	13日(土)～16日(火)	夏季休業期間
	27日(土)	オープンキャンパス
	27日(土)	オープンキャンパス
9	1日(木)・2日(金)	前期追再試験期間
	10日(土)	保護者懇談会
	16日(金)	前期卒業式
	22日(木)	後期オリエンテーション
	24日(土)	オープンキャンパス
	26日(月)	後期講義開始・履修登録開始

星稜高等学校

7	4日(月)～8日(金)	期末試験
	11日(月)	追試
	16日(土)・19日(火)	体育大会
	20日(水)・21日(木)	保護者懇談会
	22日(金)	終業式、全国大会激励会
	25日(月)～29日(金)	補充・補習授業
	28日(木)～8月11日(木)	海外語学研修
8	1日(月)・2日(火)	学校見学会
	6日(土)・7日(日)	東京方面大学見学会
	8日(月)・9日(火)	関西方面大学見学会
	22日(月)～27日(土)	補充・補習授業
	26日(金)・27日(土)	就職試験相談会
	29日(月)・30日(火)	Pコース課外実習(1、2年)
9	1日(木)	始業式
	5日(月)・6日(火)	星稜祭

あとがき

東日本大震災から数ヶ月経ちますが、未だ復興の兆しが見えてきません。被災し、狭い環境の中で勉強している東日本の子供達のことを考えると、胸が痛みます。星稜の子供達のような明るい笑顔が戻る日のために、また日本が復興するために、私達ができることを模索し支援していかなければならないと思います。

一日でも早く日本全体が元気になることを、心より願います。

星稜中学・高等学校事務室 高山典子

星稜中学校

7	5日(火)～7日(木)	期末試験
	7日(木)	観能教室(3年)
	16日(土)	合唱コンクール
	19日(火)・20日(水)	保護者懇談会
	21日(木)	終業式、県体激励会
	26日(火)～29日(金)	補充授業
	29日(金)	北信越激励会
8	22日(月)～26日(金)	補習授業
	28日(日)	学校見学会
9	1日(木)	始業式
	6日(火)	映画鑑賞
	22日(木)	新人戦激励会
	27日(火)～29日(木)	修学旅行(2年)
	27日(火)・28日(水)	宿泊研修(1、3年)
	27日(火)・28日(水)	宿泊研修(1、3年)

金沢星稜大学附属星稜幼稚園

7	5日(火)	プラネタリウム遠足(年長)
	7日(木)・8日(金)	オープンハウス
	13日(水)	避難訓練
	16日(土)	盆踊り会
	19日(火)	夢ステーション子育て教室
	20日(水)	終業式
	21日(木)・22日(金)	お泊りわくわくようちえん(年長)
8	25日(月)～29日(金)	自由登園日
	1日(月)～5日(金)	自由登園日
	18日(木)・19日(金)	幼稚園ってどんなところ?
	22日(月)・23日(火)	自由登園日
	24日(水)	登園日
	25日(木)・26日(金)	自由登園日
	25日(木)・26日(金)	自由登園日
9	1日(木)	始業式
	5日(月)	避難訓練
	6日(火)	夢ステーション子育て教室
	13日(火)・14日(水)	オープンハウス
	23日(金)・祝	運動会
	23日(金)・祝	運動会

金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園

7	5日(火)	にこにこ参観
	7日(木)	プラネタリウム
	11日(月)	避難訓練
	14日(木)	誕生会参観
	20日(水)	盆踊り、未就園児オープンハウス
	21日(木)・22日(金)	お泊り保育
	25日(月)～29日(金)	サンサンキッズ
8	1日(月)～5日(金)	サンサンキッズ
	22日(月)～26日(金)	サンサンキッズ
	25日(木)	誕生会参観
	27日(土)	夏まつりお楽しみ会
9	1日(木)	始業式
	14日(水)・15日(木)	未就園児オープンハウス
	18日(日)	運動会
	28日(水)	避難訓練
	29日(木)	誕生会参観
	30日(金)	いもほり



学校法人 稲置学園

金沢星稜大学

石川県金沢市御所町丑10-1
TEL.076-253-3924(代表)
<http://www.seiryo-u.ac.jp>

星稜女子短期大学

石川県金沢市御所町西1
TEL.076-253-5900(代表)
<http://www.seiryo.ac.jp>

星稜高等学校

石川県金沢市小坂町南206
TEL.076-252-2237(代表)
<http://www.seiryo-hs.jp>

星稜中学校

石川県金沢市小坂町南206
TEL.076-252-5057(代表)
<http://www.seiryo-hs.jp>

金沢星稜大学附属星稜幼稚園

石川県金沢市御所町寅27
TEL.076-252-5057(代表)
<http://kinder.seiryo.jp/seiryo/>

金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園

石川県金沢市泉野町6-17-30
TEL.076-244-5636(代表)
<http://kinder.seiryo.jp/izumino/>